



東北大学



IRIDeS
International Research Institute
of Disaster Science
災害科学国際研究所

2016年9月12日
東北大学災害科学国際研究所

報道機関 各位

ハワイにて「世界津波の日」プレイベントを開催します（9月15日～17日）

昨年の国連総会で11月5日が「世界津波の日」に決定し、今年、初めての「世界津波の日」を迎えます。このたび、東北大学災害科学国際研究所（IRIDeS）は、東北大学と学術協定を締結しているハワイ大学マノア校と共催で、「世界津波の日」を記念したプレイベント「災害科学のコミュニケーション」（Communicating Disaster Science）を9月15日～17日の日程で開催します。

本イベントは、東日本大震災の経験・教訓を世界と共有しつつ、防災に関する国際連携を深めることを目的としています。イベントでは、日本・ハワイの関係者が、津波をはじめとする災害に関する最新研究・実践、学術・メディアが連携した防災への取り組みを発表します。また、ドキュメンタリー映画「大津波 3.11 未来への記憶」（今村文彦・災害科学国際研究所長監修、80分・2D、英語版）を海外初上映し、震災後ハワイで支援を受けた仙台の元高校生がハワイを再訪して感謝表明を行うなど、数多くのプログラムを開催する予定です。

つきましては、紙面・テレビ等で幅広くご周知くださいますようお願い申し上げます。ご取材を希望される方は、次頁問い合わせ先までご一報ください。

記

世界津波の日プレイベント 災害科学のコミュニケーション

“Communicating Disaster Science”: a pre-event of World Tsunami Awareness Day

主催：東北大学災害科学国際研究所、ハワイ大学マノア校（School of Social Sciences、Sea Grant）

共催：国連アジア太平洋経済社会委員会（UN/ESCAP）

後援：外務省、仙台育英学園高等学校、国際津波情報センター（ITIC）

日時：2016年9月15日（木）～17日（土）

場所：ハワイ大学マノア校（アメリカ合衆国ハワイ州ホノルル）

※プログラムについては別添をご参照ください。

【お問い合わせ先】

東北大学災害科学国際研究所

社会連携オフィス 教授 小野裕一

技術補佐員 佐野緑

電話番号：022-752-2098, FAX：022-752-2096

広報室 特任助教 中鉢奈津子

電話番号：022-752-2049, FAX：022-752-2013

9月14日以降は、

chubachi@irides.tohoku.ac.jp または

sano@irides.tohoku.ac.jp

へメールにてお問い合わせください。

世界津波の日イベント 災害科学のコミュニケーション
プログラム (予定)

9月15日 (木)

午後 保田真理 (IRIDeS 助手) ハワイの学校関係者へ防災教育セッション

9月16日 (金) (場所: C-MORE Hale)

9:00-9:45 オープニングセレモニー

関係者挨拶

今村文彦・IRIDeS 所長ビデオメッセージ上映

司会: ハワイ大学マノア校 School of Social Sciences デニス・コナン学部長

10:00-10:30 ハワイからの東日本大震災支援に対する感謝表明

元仙台育英学園高等学校生徒、アール・オオカワ仙台育英学園ハワイ校校長、当時のハワイのホストファミリー、ボランティアの方々へ感謝表明

司会: 小野裕一 (IRIDeS 教授)

10:45-11:45

歓迎挨拶 Darren Lerner (ハワイ大学 Sea Grant 所長)

基調講演 越村俊一 (IRIDeS 教授) 「社会のための災害科学: 津波に強いコミュニティに向けて」

13:00-14:00 津波に関する研究発表

Rhett Butler (ハワイ大学 SOEST) 「アリューシャン列島地震による津波の脅威」

Sharon Mielbrecht (Pacific Disaster Center) 「津波に関する意識啓発」

司会: Dolan Eversole (ハワイ大学 Coastal Processes Specialist)

14:15-15:15 災害のモデリング

Kwok Fai Cheung (ハワイ大学教授) 「津波モデルの発展」

Ian Robertson (ハワイ大学教授) 「津波ビルのデザイン」

フォーカー・ローバー (IRIDeS 助教) 「津波防潮堤の課題: 仙台空港を例に」

司会: Greg Moore (ハワイ大学教授)

15:30-16:30 博物館と災害記憶の継承に関する討論会

リズ・マリ (IRIDeS 助教)、Marlene Murray (太平洋津波博物館館長)

杉安和也 (IRIDeS 助教)、東北大学リーディング大学院学生 (G-Safety) ほか

9月17日(土)

10:00-11:30 学術とメディアの連携に関する討論会 (場所: Art 101)

中鉢奈津子 (IRIDeS 特任助教) *

金野訓子 (岩手日報 記者)

藤田和彦 (河北新報 記者) *

後藤健 (東北放送 記者) *

Catherine Cruz (KITV) ほか

司会: Gerald Kato (ハワイ大学コミュニケーション学部長)

* 「みやぎ防災・減災円卓会議」学術・メディア連携分科会参加者。

本セッションは、「JST 科学技術コミュニケーション推進事業 ネットワーク形成型」の活動の一環として行う。

11:45-13:00 防災に関する展示 (場所: Bamboo Courtyard, Art Building)

13:00-13:30 Laura Kong (国際津波情報センター所長) 「ユネスコ/IOC-NOAA の連携」

(場所: Art Auditorium)

13:30-15:00 ドキュメンタリー映画「大津波 3.11 未来への記憶」

(場所: Art Auditorium)

映画紹介: 智片通博 (IRIDeS 特任教授 (客員)、映画総合プロデューサー)

本篇上映

※上記プログラムはすべてハワイ大学マノア校キャンパスにて実施予定。

住所: University of Hawaii at Manoa

2500 Campus Rd, Honolulu, HI 96822

U.S.A.

※記載日時はすべてハワイ時間。